

暮坪の棚田

■ 6月15日 暮坪の棚田

”今日は佐渡島まで見える”と朝一番で連絡を受けて、棚田に向かいました。
絶好の天気で棚田まで上ると、粟島の奥に白い雲があって、その下に佐渡島が見えました。
棚田に向かう途中で、耕作者と会い、この景色を多くの人に見てもらいたいと話しました。



はっきりと見えるのは粟島で、奥の雲の下に佐渡島が見えます。

※ 行き方は、「山形の棚田20選」をご覧ください。

ゴミ調査

■ 6月16日 ゴミ調査

農業用水路に流れてくるゴミの調査を行なっています。

住宅街の下流側では、用水路に色々なゴミが流れてきます。

除塵機(じょじんき)という機械で、用水路のゴミを取り除き、下流に安全に水を送ります。



ゴミを取り除く人は？ 取り除いたゴミの処理は？

⇒”土地改良区”という団体が、自費で行なっています。ゴミが無ければ費用も少なくてすものに…

わくわく川遊び

■ 7月13日 わくわく川遊び

鶴岡市藤島にある笹川土地改良区というところが主催で、幼稚園児が川遊びを行いました。
ペットボトルのイカダに乗ったり、水風船釣り、魚すくいなど、多くの園児が色々な事に挑戦していました。
遊んだ後は、土地改良区女性職員手作りの米粉を使ったドーナツとブランマンジェが振る舞われ、
皆おいしそうに食べていました。



生き物調査

■ 7月24日 生き物調査

山形県が旧市町村ごとに1名委嘱している農村環境保全指導員の活動の一部です。
酒田市(旧八幡町)の指導員の方が川の生き物調査を実施しました。
調査の結果、写真のような魚やカニを見つけることができました。



指導員の方は地域活動への指導や助言を含め、各自色々な取組を行っています。

因幡魚つかみどり

ふじしま夏まつり魚つかみどり

8月7日(土)に、鶴岡市藤島で21世紀土地改良区創造運動の一環として、『魚のつかみどり』が開催されました。主催する因幡堰土地改良区のほか、藤島中学校の生徒、ボランティアグループ、市職員、県土連職員、県職員が運営にあたり、朝の水路掃除や受付などを行ってきました。約500人が参加し、子ども達は服が濡れるのも気にせず、魚を追っていました。当日は大変暑く、子ども達と一緒に水浴びしたかった…。



大山上池の蓮の花

8月8日 大山上池

鶴岡市大山にある「上池」に蓮の花が咲いています。
歩いていると、写真を撮っている方が何人もいらっしゃいました。
今年見逃した方は、来年足を運んでみてください。



お盆に基参りでお供える方もいらっしゃるのでは？きれいな薄いピンク色です。

花見交流会

8月27日 花見交流会

農村環境保全指導員(酒田市)の方の活動を紹介します。

今春、酒田市上野曽根の国道344号脇交通島に、地元小学生と指導員が所属している「愛花会」が球根や花の苗を植えました。ちょうど花の見頃となり、「愛花会」の会員が生徒へ花の説明を行った後、会員手作りの「かた餅」を食べながら親睦を深めていました。



生徒からは、お礼の手紙や歌と音楽の演奏があり、会員の方からは「生徒に会えることが楽しみ」といった声が聞かれました。

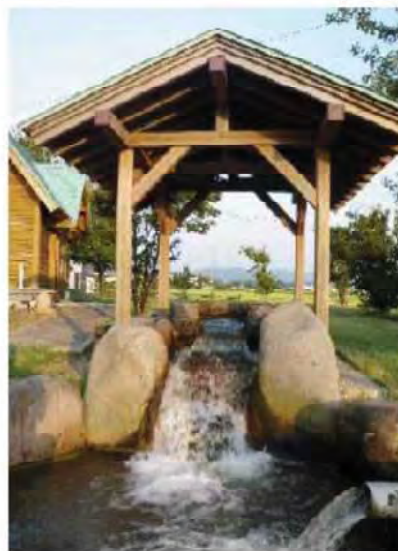
このような地元の活動は大切だと実感しました。

飛鳥地区の癒しの場

9月2日 飛鳥地区の癒しの場

酒田市(旧平田町)にある県の事業で整備した水路です。
水の流れがより良い風景をつくっています。

水路の下流には沼があり、魚の事を考えて沼の護岸に木を使ったり、元々あった植物をなくさないようにしたり、
工事では動植物の事を考えて、いろいろな工夫がされています。
この周辺は子供達の遊び場としても良い環境になっています。



インターンシップを経験して

～ インターンシップを経験して ～

東北公益文科大学 3年 東海林良爵



私は平成22年9月6日～9月10日までの5日間、庄内総合支庁の農村計画課でインターンシップを経験させて頂きました。

私がインターンシップを希望した理由は「公務員」という職種は具体的にどのような仕事の内容をしているのかと、庄内の農業の現状・課題について理解し、「農業を継ぐ若手の担い手の減少問題」を詳しく理解するためです。

■ 9月6日 「関川しな織協同組合」意見交換会の打ち合わせ

鶴岡市日温海町にある「関川しな織協同組合」に伺い、組合の方々との意見交換会を円滑に進めるための打ち合わせを行いました。そこでは縄文時代に存在したといわれる日本3大古布の一つである、「羽越しな布」が受け継がれています。「羽越しな布」は国の伝統工芸品に指定されています。しかし伐採から織りまでの行程は、手作業でしかできない他、作業時期が限られていることから後継者育成が課題となっています。



■ 9月7日 農地・水・環境保全向上対策、経営体育成基盤整備事業について

農地・水・環境保全向上対策の一環で関根にある水稲に行きました。

そこでは化学肥料及び科学合成農薬の使用の大幅低減を達成するための確認を行ってまいりました。

写真にある赤い旗が無農薬ということを示しています。



経営体育成基盤整備事業の一環で西郷北部地区に行きました。

この事業は農作業のしやすい広い農地や施設を作り、担い手へまとまった農地の利用を促進し、将来の担い手の効率的かつ安定的な農業を推進することを目的としています。

写真にあるのは茨新田揚水機場で、地区の田んぼや畑に水を送るものです。



■ 9月8日 メダカ捕獲保全活動

家根合地区メダカ水田でふれあいホームの児童と合同でメダカ捕獲作業を行いました。

絶滅危惧種であるメダカを田んぼの水路から捕獲し、保全池へ移動させ保護します。

児童たちは夢中になってメダカを捕まえてました。



■ 9月9日 鳥海南麓の地耐力調査

鳥海南麓に行き、地耐力調査を行いました。この調査はほ場整備で工事をするときや、

その土地で営農するときにブルドーザーなどの重量機械が作業できるよう、土の硬さや柔らかさを調べる調査です。

その際、「コンベネトロメーター」という器具を使用し、調査を行います。



■ 9月10日 農村計画課HP作成用務

農村計画課HPに載せるための原稿を作成し、こちらのHPに原稿を入力しました。

社会にでて企業や役所に就職する際はパソコンに関するスキル(エクセルなど)があると便利だと改めて感じました。

■ インターンシップを終えての感想

5日間という短い期間のインターンシップでしたが内容の濃い、充実した期間を過ごさせて頂きました。

初日は、私が最も知っていた「農業の若手の担い手の減少問題」にどのように取り組んでいるかを学ばせて頂き大変、勉強になりました。

また、このインターンシップ中の期間、現場に行き作業をすることが多かったのですが、

特に3日目のふれあいホームの児童たちと合同で行った、メダカ捕獲保全活動が楽しく印象に残りました。

稲刈りがはじまりました

9月15日 稲刈りが始まりました

昨日未明まで大雨が降った庄内地方。
好天となった今日、各地で稲刈りが始まりました。

あれだけ雨が降ったにも関わらず、ほとんど田んぼはぬかるんでいませんでした。
「例年よりも収量が少ないようだ」との話も聞き、一等米比率が上がることを期待しました。



お風呂場の脱衣所に美女が…

9月17日 お風呂場の脱衣所に美女が…



どこかで見たことありませんか？実は、映画「おくりびと」に登場した銭湯「鶴乃湯」の脱衣所です。

鶴岡市内にあった鶴乃湯は昨年9月に廃業しましたが、映画ファンの保存を求める声に押され、今年6月、庄内映画村が移築を行ったものです。

庄内映画村オープンセット入り口前に建てられており入場無料です！！是非一度ご覧ください。

・・・これがモックンの入ったお風呂か。。。☁️・・・



(写真は8月22日撮影です。)

飛び出せ高校生！

9月21日 飛び出せ高校生！

山形県では、「飛び出せ高校生技能実習で地域協働事業」という事業を実施しています。農業高校等の生徒が県の事業に参画することにより、職業体験、技能実習として学校で学んでいることを地域で実践するものです。また、高校生が地域で活動することは、地域住民との交流にもつながります。

今年度は、ほ場整備事業実施地区内において、環境省のレッドリストで絶滅危惧ⅠB類に指定されている「ホトケドジョウ」の生息に適した保全池の整備計画を検討し、直営施工により自分達で造成する計画です。現在は、整備計画を検討している段階ですが、雪が降る前には地元の人達と一緒に工事する予定です。



(検討状況)



(現地調査状況)

小水力発電0917

9月22日 学校の電灯を小水力発電で

遊佐町にある遊佐中学校の敷地に、小水力発電を利用して防犯用電灯が設置されました。

発電の仕組みを自転車を漕いで体験した後、中学生による点灯が行なわれました。
設置には、「緑の分権」という事業による補助が利用されています。



(説明を受ける関係者)



(夕方に点された電灯)



4基ある50WのLEDの電灯は、農業用水が利用されていますが、今回設置されている発電装置は、落差のない場所に設置できる珍しいタイプだということです。

9月24日 支庁ロビーにて『つや姫』稲刈り

9月24日 支庁ロビーにて『つや姫』稲刈り

今日は、久々の晴れ！

連日の雨で、なかなか稲刈りが本格化しない状況ですが、支庁ロビーに展示されている『つや姫』は、刈取り適期を迎えました。



『つや姫』の特長は、“とびぬけておいしいお米”であることはもちろん、その作りやすさも、売りの1つ。

今年、ほ場整備率約90%の庄内では、1,212ha(全県2,500haの48%)が作付けされており、10月始めから刈取りが本格化します。

皆さん、ぜひ、ご賞味ください！